

カ テ ゴ リ	非 該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	☐	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・エコアクション21を取得し、継続的改善を図っている (認証番号0003071:2008年取得)			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19	☐	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・HPで環境活動レポートを公開している												12.6					
20	☐	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・本社社屋に太陽光パネルを設置、空調に地中熱を利用する等、再生可能エネルギーの利用を推進している							7.2						13				
21	☐	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・環境配慮型商品の購入、利用を推進している 【予定】天然資源に関し量・質的にも環境容量内に抑えられるよう目標値を設定する												12.2	13	14	15		
22	☐	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職・贈収賄その他いかなる便宜供与もしてはならない旨を規程で明示している																16 16.5	
23	☐	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・【予定】競争法関連規制に関する措置等を講じ、就業規則など各種社内規則の整備を推進する																16	
24	☐	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・特許、登録商標等の知的財産権を取得し管理している 【特許番号】第5628452号他								8.2 8.3	9								
25	☐	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報保護指針」「個人情報取扱規程」を策定している 【予定】「個人情報保護指針」「個人情報取扱規程」をHP等で公表する																16	
26	☐	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	【予定】紛争鉱物の不使用確認を徹底する																16	
27	☐	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・協力会社との対話促進し、安全・健康・倫理面の教育訓練(講習会等)を定期的実施している ・すべての取引において反社会的勢力の排除例)(公財)長野県暴力追放県民センター賛助会員					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	☐	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品、サービス(施工)の安全管理体制を構築し、定期的な安全管理確認を行い安全確保に努めている			3.9									12.4					
29	☐	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・品質管理体制を構築し、定期的な品質検査の実施する等の管理をしている									9								
30	☐	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・設計・施工検討時、周辺環境に配慮した製品や自然素材(土石、木材)を活用する						6						12	13	14	15		
31	☐	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・建設業界の熟練労働者の人材不足に対し、ICTを活用した労働生産性の向上を目指した取り組みをしている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
32	☐	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域イベントへの積極的な参加、見学会等を実施し、地域社会との協調に努め、共存共栄を図る取り組みをしている				4					9		11	12		14	15		17
33	☐	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域のボランティア活動に積極的に参加している ・所在地の消防団協力事業所表示制度に加入している				4							11			14	15		17
34	☐	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・県産材利用を推進する取り組みをしている								8	9		11	12	13				
35	☐	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・企業における将来のあるべき姿や将来像を「経営方針」、「経営理念」として明文化し、従業員と共有を図っている 【予定】ビジョンを明確に策定し、後継者と情報共有をする								8	9								17
36	☐	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・掲示板、グループウェア等でコンプライアンス必要性・重要性を従業員と情報共有している 【予定】研修会の実施																16	
37	☐	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・「経営理念」に企業の社会的責任を明文化し、従業員と共有を図っている																16	
38	☐	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・全ての従業員が、社会への関心と貢献に関して積極的に情報収集・発信を行い、多様なステークホルダーとのコミュニケーションを図るよう努める																16	17
39	☐	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・リスク(安全性、環境、経営等)を洗い出し、適正に対応している 【予定】リスクマネジメントシステム構築を検討する																16	
40	☐	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】CSR方針(環境、社会貢献、生物多様性、労働安全衛生等)を策定し、CSR活動を包括的な取り組みとして進める																16	
41	☐	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・「災害時の基礎的事業継続力(関東地方整備局)」の認定を取得し継続活動している									9		11		13 13.1			16	
42	☐	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・後継者候補とコミュニケーションをとる機会を設け、後継者の育成を計画・検討を進めている								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】 ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。） ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）
